

過重労働の防止—労働時間管理と健康管理—

Contents

第1章 過労死・過労自殺の意味・背景と行政の取扱い — 1

Q1	過労死・過労自殺のもつ意味と背景	2
Q2	過労死に対する労災補償と認定基準	10
Q3	精神障害に対する労災補償と認定基準	20
Q4	過重労働防止対策	33

第2章 過労死・過労自殺をめぐる民事裁判例の動向 — 43

Q5	安全配慮義務	44
Q6	業務と発病・死亡との間の相当因果関係	55
Q7	過失相殺	63

第3章 労働時間制度 — 69

Q8	労働時間	70
Q9	管理監督者の労働時間	74
Q10	多様な労働時間制度	80
Q11	1カ月単位の変形労働時間制	84
Q12	1年単位の変形労働時間制	88
Q13	1週間単位の非定型的変形労働時間制	92
Q14	フレックスタイム制	95
Q15	専門業務型裁量労働制	98
Q16	企画業務型裁量労働制	101
Q17	休憩時間	105
Q18	休日	108
Q19	労働時間の管理の方法	111
Q20	三六協定	116

Q21	時間外労働の限度時間と特別条項付き協定	122
Q22	自動車運転者の労働時間等の改善基準	125
Q23	割増賃金の支払いと代替休暇	132
Q24	年次有給休暇の取得	139
Q25	年次有給休暇の計画的付与	144
Q26	時間・半日単位の年次有給休暇	146
Q27	年次有給休暇の買上げ	150

第4章 過重労働防止の観点からの労働時間の管理・運用の注意点 - 153

Q28	裁量労働制を導入する場合の注意点	154
Q29	事業場外労働の注意点	157
Q30	監視・断続的労働の注意点	163
Q31	中間管理職に関する注意点	168
Q32	深夜営業の店舗の店長に関する注意点	174
Q33	変形労働時間制の運用に関する注意点	180

第5章 健康管理措置 - 185

Q34	定期健康診断実施後の措置	186
Q35	安衛法上の面接指導制度	193
Q36	事業場における健康保持増進指針	197
Q37	職場のメンタルヘルス対策	204
Q38	快適職場づくり	214
Q39	自発的健康診断	217
Q40	二次健康診断等給付	218